

別子校区まちづくり集会 開催結果報告書

開催日時 平成25年7月16日 19時～
場所 別子山公民館
参加者数 男39人 女5人 合計44人



1. 校区の課題

課題名（市営住宅の合併処理浄化槽への移行について）

質疑応答（要約）

市営第地住宅のうち、汲み取り式トイレ住宅4戸及び木材センター事務所についての合併浄化槽の設置の要望に対して、現在の新居浜市の「公営住宅」1,866戸、「改良住宅」160戸、活性化推進住宅等の「その他住宅」60戸の合計2,084戸の市営住宅の管理状況を説明のうえ、校区課題の「第地住宅」について、現在、管理する公営住宅1,866戸のうち、未だ3割強の578戸の公営住宅が汲み取りトイレであること、また、これらの住宅については、設備・機能面での老朽化、陳腐化が進み、効率的な機能回復や更新が早急な課題となっていることについて説明したうえで、公営住宅の改修については、平成23年に策定した「新居浜市公営住宅等長寿命化計画」に基づき実施しているため、「第地住宅」のトイレの水洗化事業については予定されていないので改修はできないと回答。

なお、木材センターの合併浄化槽については、独立採算で事業を運営しているため木材センターの経営の中で考える旨回答。

※ 再検討事項 なし

課題名（ 地域バス（四国中央方面）の存続について ）

質疑応答（要約）

来年3月末までとなっている四国中央方面への地域バスを引き続き継続することについての要望に対して、四国中央方面の地域バスは路線バスの廃止による激変緩和措置とし運行していた旨説明し、平成25年度末で廃止することになっている旨を説明し、別子山地域でのバス利用に係るアンケート調査の内容や利用状況により運行の継続が困難であると回答。

なお、隣接する四国中央市と過疎地域における交通手段をどのように維持していくか定期的に情報交換を行っていることについて報告する。

※ 再検討事項 なし

課題名（ 地域バス（新居浜方面）の増便について ）

質疑応答（要約）

四国中央方面への地域バスが廃止になるため、同市へ通院している方々への配慮として、新居浜市への転院等を勧めるにあたり、新居浜方面へ運行している臨時便を毎日運行するなどの検討について要望。

これに対して、先日実施した地域バスのアンケート結果として、新居浜便は通院などには不便であり、また運行の時間帯等にも問題があるとのアンケート結果から、平成26年度以降の見直しの余地もあるため、関係各課と協議を進めながら検討すると回答。

なお、通院・買い物などは新居浜便を利用するようお願いする。

※ 再検討事項 なし

課題名（ 別子山瓜生野地区防火水槽の更新について ）

質疑応答（要約）

瓜生野地区の防火水槽は老朽化している。また、地域の住宅戸数が増加していることから安定した消防・防火活動ため、現水槽の容量拡大に伴う更新をいつごろ計画しているのかとの質問に対して、同地区の防火水槽には、給水バルブが設置されていることと付近に消火栓が設置されていることから、火災時に対応が可能であると回答。

また、改修計画については、すでに別子校区に設置されている3基の40トン防火水槽が整備されていることと水槽用地の確保が前提条件となる課題があるので早期の更新は困難であり、また、市内全域の老朽化した防火水槽を、各校区にまず1基の防火水槽を整備できるよう検討し、市内全域の安定した消防・防火活動のため、消防水利の更新整備を図りたいと回答した。

※ 再検討事項

竹ヶ市地域の防火水槽が30トンでなお十分な水がない状況なので水槽の改修ができないかとの質問に対して、水槽は40トンであるが後日現地を確認すると回答。

2. その他

なし